

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)3月3日
所属名:東近江農産普及課
番号:D25029
発信者名:川嶋、西川

東近江青年農業者プロジェクト発表大会を開催！

2月10日、東近江青年農業者クラブ(以下、クラブ)主催による令和7年度プロジェクト発表大会が開催され、クラブ、指導農業士会、関係機関等から20名が参加しました。

本大会は、クラブ員が自身の経営課題を整理し、解決に向けた取組を発表する場です。当課では、発表者の課題掘り起こしから計画策定、発表内容の整理まで一貫した支援を行い、今年度は、クラブ員からプロジェクト発表3課題と意見発表1課題について発表しました。あわせて、八日市南高等学校農業科生徒から意見発表1課題について発表いただきました。

プロジェクト発表では、①「クリーンシーダを用いた乾田直播栽培と節水型乾田直播栽培による収量・品質の確保」、②「ナスの剪定・摘葉の有無における収量、秀品率の違いおよび作業時間の推移」、③「東近江4H クラブの活性化」の3点が報告されました。また、意見発表では、クラブ員から就農の経緯と今後の展望について、高校生から畜産の経験と食を通じた人とのつながりについて発表がありました。

審査の結果、隅田悠悟氏(近江八幡市)の「クリーンシーダを用いた乾田直播栽培と節水型乾田直播栽培による収量・品質の確保」が最優秀賞を受賞し、3月の県大会へ出場します。本大会を通じて、クラブ員同士が課題を共有し、相互に学び合う機会が生まれたことで、クラブ員の資質向上につながり、クラブ全体の活性化に寄与する場となりました。

当課は今後もクラブや関係機関と連携し、プロジェクト活動の支援を通じて、農業に関わる「人のすそ野」を広げられるよう取り組んでいきます。



大会の様子



表彰式